



ニュースレター

2022年（令和4年）8月15日 グリーフワークかがわ広報部

令和4年度 チームオレンジ登録者研修会 講師報告

- 1 日 時 2022年6月23日（木）14:00～16:00
- 2 場 所 高松市保健センター
- 3 主 催 高松市地域包括支援センター
- 4 派遣講師 認定カウンセラー 池島 邦夫
- 5 参加者数 30名
- 6 講義内容

テーマ 「高齢期における喪失と悲哀について」

- ・高齢期における喪失と悲哀について、自分自身の喪失の歴史を理解するとともに、高齢期の特徴を理解し、その支援方を検討する。

内容

- ・「自分自身の喪失について」
まず、個人ワークとして、参加者各自、自分自身の喪失の半生について、ペーパーに落とし、振り返るとともに、その後、グループに分かれてディスカッションを行った。
- ・「高齢期における喪失の特徴について」
講師から、高齢期における喪失の特徴やその対応方法について、パワーポイントの資料をもとに、説明を行った。
- ・「高齢期の喪失に対する支援について」
グループに分かれ、高齢期における喪失に対する支援方法について、グループディスカッションを行い、各グループから発表を行うとともに、講師からまとめを行った。

（報告：池島 邦夫）

2022年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースのご案内

グリーフワークかがわでは、本年度もグリーフカウンセラー養成講座を開講します。

期日：2022年9月29日開講 11月10日最終回

毎木曜日 18:30~20:30 6回シリーズ

会場：香川県社会福祉総合センター 第1研修室

受講対象：本講座は、地域でグリーフカウンセリングという視点で相談援助等の実務（プラクティス）を行う方を対象とします。資格・経験の有無は問いませんが、全課程出席可能な方。受講修了者は、ご希望があれば、一定の条件のもとにグリーフワークかがわでの相談業務を行うことも可能です。

受講上の注意：本講座は治療を目的としたものではありません。大切な方を亡くされて12か月を経過していない方は、別のプログラムをご利用されることをおすすめします。

研修形式：講義、演習、グループワークをとおして、グリーフカウンセリングの基本を学びます。グリーフワークかがわでは新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で講座を進めてまいります。

受講料：25,000円（学生は、15,000円）（6回分、資料代を含む）

募集定員：12名（申し込み多数の場合は先着順）

受講ご希望の方は下記グリーフワークかがわホームページをご参照ください。

【申込方法】 <https://www.griefwork.jp/main/kensyu.html>

講座スケジュール

開催日	テーマ/講師	ねらい
9月29日(木)	喪失体験 悲哀と悲嘆 ローマ真由子	受講者自身の喪失体験を通して喪失の意味を考え、その特徴について理解を深める。「大切な人との別れ」という視点を通して、悲哀と悲嘆について考える。
10月6日(木)	家族の死 ローマ真由子	故人の果たしていた役割を理解し、喪失による心の危機からの回復過程について学ぶ。
10月13日(木)	子どものグリーフワーク 植松美幸	子どもの発達段階に沿ったグリーフの特徴について理解し、そのケアについて学ぶ。
10月20日(木)	高齢者家族の喪失と悲嘆 池島邦夫	高齢期における喪失と悲嘆について、特性を学ぶとともにその悲嘆の過程を家族関係の再構築等の観点から理解する。あわせて「あいまいな喪失」についても考える。
10月27日(木)	自殺予防 梶浦麻琴	自殺リスクの評価と危機介入について学ぶ。
11月10日(木)	グリーフカウンセリングの終結 カウンセラー自身の悲哀 池島邦夫	グリーフカウンセリングの過程を再認識するとともに、その完了について理解を深める。カウンセラー自身の悲哀について学ぶとともに、その重要性について理解を深める。

◆2022年7月10日 第173回理事会◆

《審議事項》

第1号議案 前月までの会計に関する事項

事務局から今年度の今月までの会計作業の進捗についての報告を行った。詳細については岡山 NPO センターに確認の上で次回の理事会について報告することです承された。

第2号議案 2022年度グリーンカウンセラー養成講座・基礎コースに関する事項

担当の植松理事より、第1回企画会議（6月30日）、第2回企画会議（7月9日）の報告があり、今後のスケジュールとして、チラシ発送作業の準備を8/7（日）13:30、講師会は8/20（土）18:30より行うことです承された。

第3号議案 2022年度認定カウンセラー認定委員選出に関する事項

資格認定規則に基づき認定委員の選出を行った。今後、「グリーンカウンセラー資格施行細則」第12条について、認定委員会で検討することとなった。

第4号議案 2022年度公開セミナーに関する事項

杉山理事長より、会場の予約は、9月18日、11月27日、12月18日、1月15日まで完了していること、第1回目に三嶋理事が担当となっていることの報告があった。全体のテーマについては「暮らしのなかのグリーンワーク」で行う。1/15は会員の河合氏より、仕事についての喪失をテーマに行いたい希望があり、12/18、2月はローマ理事が担当することです承された。11/27の担当者、テーマについては、継続審議となった。チラシの手配については、普及啓発担当理事で進めていくこととなった。

第5号議案 ベルモニー株式会社葬祭企画担当者との協議（技術援助）に関する事項

杉山理事長より、ベルモニー株式会社葬祭企画担当者との協議を行う予定としていることが報告された。葬祭企画担当者と当方理事長、副理事長との面談を行い、先方の求めていることを確認してくることです承された。

第6号議案 事務局担当に関する事項

会計作業と事務作業について業務内容（作業種別・作業量）を一度整理し、役割分担について継続審議することとなった。

第7号議案 令和4年度自殺対策相談窓口担当者研修会について

杉山理事長より、6/17「令和4年度自殺対策相談窓口担当者研修会」の打ち合わせの報告があった。香川県健康福祉部障害福祉課精神保健・人材育成グループ担当者から、講師にローマ理事の推薦があり、異議なく承認され、講師として2人体制の提案があり承認された。